

佐藤 博	龍岡 文夫	時松 孝次	西田 一彦	原 健二	松本 正毅	森 吉昭	山本 士朗
佐藤 雅宏	田中 莊一	殿上 義久	西村 淳	原田 健二	三木 博史	森田 悠紀雄	山本 実
塩井 幸武	田中 忠次	富永 眞生	野田 節男	半澤 秀郎	ミシュコチェブ	森本 巖	吉田 望
柴田 東	棚橋 由彦	中井 照夫	野中 毅	樋口 貴也	リノフスキー	八木 則男	吉中 龍之進
清水 正喜	塚本 良道	永易 久幸	野村 稔彦	平間 邦興	水取 和幸	安川 郁夫	ロランドオレンセ
末岡 徹	土田 肇	中澤 亨	野本 寿	福江 正治	水本 桂輔	安田 進	(152名)
関口 智之	土谷 尚	中瀬 明男	萩原 敏行	福岡 正巳	三井 鉄次郎	矢田部 龍一	
関口 秀雄	手塚 昌信	永瀬 英生	波多野 正邦	福田 直三	光成 高志	柳澤 栄司	
瀬古 一郎	寺師 昌明	中根 宏行	花村 哲也	福富 幹男	宮崎 祐助	矢部 浩史	
高津 浩明	土肥 穰	中野 政詩	埴 光雄	藤田 圭一	本嶋 龍一郎	山上 拓男	
高橋 行茂	藤堂 博明	中山 靖之	浜谷 正司	増田 民夫	森 研二	山田 恭央	
高橋 嘉樹	東畑 郁生	西江 俊作	早野 公敏	榊尾 孝之	森 伸一郎	山辺 晋	

ニ ュ ー ス

土質試験関係の日本工業規格（JIS）の官報公示のお知らせ

地盤工学会基準部

記

工業標準化法第15条の規定（JISを5年以内に見直す）ののっとり、今回、土質試験関係のJISについて一連の見直しを行った結果、新規に制定されたものは6件、改正11件および廃止1件です。現在、この分野のJIS（制定・改正）は計17件となります。

標記JISのうち、昨年度までに主務大臣である建設省への付議ならびに日本工業標準調査会（JISC）の審議を経て、官報に公示されたものは改正7件（JIS A 1202, 1203, 1205, 1210, 1211, 1216, 1218）のみで、残りの10件（内訳：制定6, 改正4）についてはまだ公示がなされていなかったため、関係各位に待たれているところでした。このたび、当該下記10件のJISが平成12年7月25日付けの官報（第2918号）に公示されましたので、ここにお知らせ致します。

1. 制定された日本工業規格（JIS）

土の細粒分含有率試験方法	JIS A 1223
砂の最小密度・最大密度試験方法	JIS A 1224
土の湿潤密度試験方法	JIS A 1225
土の強熱減量試験方法	JIS A 1226
土の定ひずみ速度載荷による圧密試験方法	JIS A 1227
締固めた土のコーン指数試験方法	JIS A 1228
2. 改正された日本工業規格（JIS）

土質試験のための乱した土の試料調製方法	JIS A 1201
土の粒度試験方法	JIS A 1204
土の収縮定数試験方法	JIS A 1209
土の段階載荷による圧密試験方法	JIS A 1217

（原稿受理 2000.8.24）

書籍紹介

物理探査適用の手引き（とくに土木分野への利用）

物理探査学会

物理探査手法は近年ますますその種類が多くなり、また個々の技術の発展もめざましく地中の状況を精緻に判読できるようになってきている。しかし、一方では場面に応じた適切な探査手法の選定と正しい使い方がきわめて重要になってきているといえる。

このような中で土木分野に物理探査をより役立ててもらうことを目的として本書が発刊された。

本書は、次の3編から編纂されている。

第Ⅰ編 適用ガイド

物理探査はどんな目的に使えるのか、について表をもとに示されている。

第Ⅱ編 探査法概説

目的に対して利用できる物理探査手法はどんな技術であるのか、その概要が記述されている。

第Ⅲ編 物理探査計画実施要領(案)

どのように計画し結果をどう評価したらいいか、について基準化を指向して書かれている。

この書籍で扱われている物理探査手法は、屈折法地震探査、反射法地震探査、電気探査、電磁探査、地中レーダー探査、重力探査、放射能探査、速度検層、電気検層、密度検層、VSP探査、弾性波トモグラフィー、比抵抗トモグラフィー、切羽前

方地山探査法、音波探査、微動、リモートセンシングと多岐にわたっている。

とくに、第Ⅲ編では物理探査技術の基準化を指向し、計画から結果の評価にいたるまでの各段階に対して、それぞれ基準となるべき事項や考慮すべき事項などを「条文」という形式で記述している。さらに、条文には解説をつけて条文の内容を詳しく説明している。

また、裏表紙に本書の全文が収録されているCD-ROMが付されており、目次や検索用語から該当ページへ容易にリンクすることができる。

このように本書は、土木をはじめとして地盤にかかわる広い分野の技術者、研究者等にとって実務的に役立つ内容となっている。

A4判 311ページ 2000年7月発行
価 格 5 000円（税込）・CD-ROM 共
編 集 物理探査要領作成委員会
発 行 物理探査学会
販売の問合わせ先 物理探査学会
電話・FAX 03—3774—5858